

小児外科

小児の外科的疾患全般に対し、
責任を持って診断・治療を行います。



診療科
ホームページ
QRコード



得意とする疾患と担当医師

中学生以下の患者さんが対象です。

小児外科疾患全般に対応しますが、特に下記疾患についてはぜひご紹介ください。

●鼠径ヘルニア（陰嚢水腫）、停留精巣、臍ヘルニア、体表の摘出術

⇒日帰り手術を行っています。

●腹腔鏡手術：鼠径ヘルニア（陰嚢水腫）、脾臓摘出術、胃食道逆流症、虫垂切除術、卵巣嚢腫、メッケル憩室等に適応しています。

●新生児手術：食道閉鎖症、鎖肛、腸回転異常症、腹壁破裂など
新生児外科疾患全般に対応致します。

●小児固形がん：肝芽腫、神経芽腫、腎芽腫など

●各種中心静脈カテーテル挿入：疾患に応じて、皮下埋め込み型、CVポート、
末梢挿入型（PICC）の挿入を行っています。／年間60-70例

●消化管内視鏡検査：上部・下部消化管内視鏡検査を新生児から行っています。

●臍ヘルニア、乳児痔瘻（肛門周囲膿瘍）

●便秘⇒漢方も含め総合的に治療しています。

担当医師／上記共通：下記いずれの医師もベストな対応をいたします。

岡本 健太郎（診療科長）、水野 裕貴、伊藤 佳史、印南 優衣



特色・診療内容

主な診断方法は、超音波検査、上部・下部消化管造影検査、24時間pHモニター（インピーダンス検査含む）、CT、MRI、血管可視化装置などです。

小児科と協力しながら上下部の消化管内視鏡検査を鎮静下・全身麻酔下にて行います。

臍部からの腹腔鏡下虫垂切除術など可能なケースは、手術痕を最小限に留めるよう最善の治療を提供します。



お願い

お問い合わせはメールでも承ります。ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡ください。

（メール送り先 診療科長 岡本 健太郎：okasrg2@tmd.ac.jp）

【外来】初診事前予約受付（地域連携室）

TEL 03-5803-4655（平日8:30～17:00）

※詳細はP.6をご覧ください。

【入院】転院依頼（入院支援室）

TEL 03-5803-4506（平日8:30～17:00）

※詳細はP.7をご覧ください。